

例会報告：2016年1月12日（曇り） 第1918回 通常例会

◆ 会員誕生日

三宅 常弘さん（1月14日）
渡部 重海さん（1月19日）
鈴木 竜哉さん（1月19日）



◆ 奥様誕生日

守屋 くみ子さん（1月7日）
鈴木 邦子さん（1月8日）
阿久津 鈴子さん（1月10日）
杉崎 清子さん（1月15日）
大木 秀子さん（1月25日）

◆ 旦那様誕生日

仲 彰秀さん（1月6日）

◆ ニコニコ箱

櫻井 康二 委員長

	ニコニコ箱	累計	目標
1月12日分	22,631	521,131	1,300,000

◆ 卓話者

松浦なおみ様（小田原城北RAC）…本日はお招きいただきありがとうございます。つたない話ではありますが、どうぞよろしくお願ひ致します。

◆ 会員誕生日

渡部 重海さん…誕生日を祝っていただきありがとうございます。後期高齢者80才となりました。今後ともよろしくお願ひします。

鈴木 竜哉さん…誕生日のお祝ひありがとうございます。

◆ 奥様誕生日

阿久津 馨さん…妻の誕生日のお祝ひありがとうございます。
杉崎 勝成さん…妻の誕生日祝ひありがとうございます。又、河野さんいつもステキなお花ありがとうございます。
大木 清さん…妻の誕生日祝ひありがとうございます。

◆ 旦那様誕生日

仲 徳子さん…先日は主人のお誕生日のお花ありがとうございます。

◆ その他

清 康夫さん…1月9日朝9時より1時間、当社（株）フジミ全社員50名にて、新年恒例の城址公園の清掃をすることが出来ました。今回で18回目となりますが、ゴミは毎年少なくなっております。10時半より二宮神社にて、商売・交通・健康の祈願をし、12時より20時まで新年会を行い、社員とコミュニケーションが出来ました。

河野 秀雄さん…毎例会での昼食、富士キッチンさんいつも美味しく頂いていますよ。ありがとう。

大谷 宏さん…明けましておめでとございます。小田原城北ロータリークラブが、今年は更に一層文明がたかましますことを祈っています。今年もよろしくお願ひいたします。

大川 久弥さん…松浦会長、本日は卓話を宜しくお願ひします。

2次会参加者…新年例会後、2次会での残金を少々

◆ 今後のメークアップ情報 ◆

-2016年1月-

- ▶27日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「職業奉仕月間」
- ▶28日(木) 小田原中
- ▶29日(金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30
「クラブ場議会：中間決算報告」
- ▶29日(金) 足柄 おんりーゆー 12:30
「卓話担当：職業奉仕」

-2016年2月-

- ▶1日(月) 小田原 報徳会館 12:30
- ▶2日(火) 箱根 富士屋ホテル 12:30
「クラブフォーラム（国際奉仕）」
- ▶3日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話：」
- ▶4日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「卓話：」
- ▶5日(金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30
「卓話：会員による卓話」
- ▶5日(金) 足柄 おんりーゆー 12:30
「卓話担当：クラブ会報」

【小田原城北ロータリー・クラブ】
事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9
電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377
URL：<http://www.odawarajhrc.jp>
Mail：info@odawarajhrc.jp
例会場：小田原卸センター内会議室
創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日
例会：毎週火曜日 12:30～13:30
クラブ会報委員会
監修：柳井 渉
編集長：小林 和彦
コピーライター：小林 和彦
デザイン：小林 和彦
フィールド：大川 久弥

会員数：42名



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
ODAWARA JOHOKU R.C.
2015-2016
WEEKLY BULLETIN



世界へのプレゼントになろう

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

本日の例会：通常例会（第1919回）

会場：小田原卸センター内会議室
日時：2016年1月26日 12：30～13：30
司会：須藤 公司 副幹事

12：30	開会点鐘：木村 頼弘 会長 ロータリーソング斉唱 「それこそロータリー」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱 閉会点鐘：木村 頼弘 会長
13：00	クラブ協議会（中間決算）



【会長】木村 頼弘
【副会長】久保田 知子
【幹事】柳井 渉
【副幹事】須藤 公司
【会場監督】西 寛

楽しさと感動を呼ぶ一年にしよう

【今後の例会・卓話スケジュール】

- 2月2日（火）通常例会 12:30
担当：齋藤会員
卓話：子供のための国際音楽交流協会（AIMEC）
代表 岩井 光祐様
- 2月9日（火）通常例会
クラブフォーラム（職業奉仕）
- 2月16日（火）通常例会 12:30
担当：久保田会員
卓話：社会福祉協議会 平本様
- 2月23日（火）通常例会 12:30
- 3月1日（火）通常例会 12:30
- 3月8日（火）通常例会 12:30
- 3月15日（火）通常例会
クラブ協議会（PETS報告）
- 3月22日（火）通常例会
クラブフォーラム（社会奉仕）

■米山功労者表彰（敬称略）

- 河野 秀雄 （第7回米山功労者）
- 菊地 義雄 （第5回米山功労者）
- 西 寛 （第4回米山功労者）
- 村瀬 雅實 （第4階米山功労賞）
- 石崎 孝 （第4回米山功労賞）
- 大谷 宏 （第4回米山功労賞）
- 久保田 知子 （第2回米山功労賞）
- 小林 和彦 （第1回米山功労賞）
- 須藤 公司 （第1回米山功労賞）



RAC
会員募集中

相応しい会員をご紹介ください！

例会報告：2016年1月12日（曇り） 第1918回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室
日時：2016年1月12日 12：30～13：30

◆ 会長挨拶

「進化論について」



木村 頼弘 会長

今日は皆さんご存知の「進化論」についてお話ししたいと思います。人間がサルから進化したという「ダーウィンの進化論」です。これをRCと重ね合わせてお話ししたいと思います。全ての物が進化を辿る過程で避ける事の出来ない項目が3つあります。1「適応と順応」、2「突然変異」、3「自然淘汰」 この3つです。この3つは進化の過程で必ず起こる現象です。1番目の適応と順応ですが、この世に生き残ってきた生物は、決して力の強い生物でもなく、また賢い生き物でもありません。その環境に適応または順応できた生物が生き残ってきたと言われています。2番目の突然変異、この現象はもとの遺伝子を継ぐことは全くありません。完全に異なった別の個体として生まれる現象の事です。そして、突然変異の欠点は、その世代で終わってしまうと言う極めて生存率が低いという事です。3番目の自然淘汰です。簡単に言うと、環境に適応できない物は自然に滅んでゆく事です。優れた固体が生き残り、悪い個体は排除されるという事です。この3つの項目をロータリークラブに置き換えてみると、

1「適応と順応」RCが誕生し110年経ち、私達のクラブも40年が経ちましたが、今なお健在です。私が入会してからも、その間にも組織の中身も会員の顔ぶれも会員数も随分多くの変化があったと思います。しかしこうして今現在（42名）の会員と共に活動が出来ているという事は、うまく変化に適応出来、生き残る能力を持っていた証と言えるのではないのでしょうか。

2「突然変異」今はパソコン上のオンラインで例会を開くEクラブがあります。そして、スポンサークラブに管理され、そして会員増強のために作られた衛生クラブ。また、この2つを合体した衛生Eクラブなど。これらは言わば弱体化したRCのオプション的存在で作られたクラブです。本来のRCの形式を取らないこれらのクラブ、これも進化の過程で生じた突然変異と言えるのではないのでしょうか。

3「自然淘汰」日本のRCの数ですが10年前は2336クラブあり、現在2015年では2278クラブで10年間で60近いクラブが消滅しています。これも環境に適応出来なかったクラブが自然淘汰された現象と言えると思います。

このように今述べた3つの事柄を繰り返し、生物や組織や文明が進化の道をたどって来た訳です。そして、生き残る手段として、いま適応と順応をあげましたが、もう一つ忘れてはいけない最も重要な項目があります。何かと言えば、それはたかさんの「子孫を残す能力」これを兼ね備えている事が自然淘汰されない重要な条件の1つです。

今日は「進化論」を例えにお話ししましたが、子孫を残す能力、（すなわち会員を増やす能力）これが生き残るための重要な条件です。今一度、この「子孫を残す能力」この事を皆で真剣に考える時だと思っています。全ての物に栄枯盛衰はありますが、「自然淘汰」されずに少しでも進化するクラブをみんなで作って行きたいと思っています。

◆ 幹事報告



柳井 渉 幹事

- 1)後期会費納入のお願いをポストに入れて配布致しました。
- 2)須藤会員の実父様が1月5日にご逝去されました。。ご遺族のご意向により訃報は通知いたしませんでした。クラブからは香典を届けました。
- 3)次週例会は1月21日木曜日湯本富士屋ホテルにてIMとなります。お間違えの無いようにお願いします。
- 4) 5人グループをまだ開催されていないグループは開催をお願い致します。

◆ 出席報告

阿久津 馨 委員

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
1月12日	42(38)	32	0	84.21%
1月5日	42(38)	28	0	73.68%
12月22日	46(42)	33	1	80.95%

【欠席者】5名
菊地 義雄、一寸木 芳行、志澤 昌彦、上田 博和、大野 英明、石坂 弘之
【今回MU】なし
【前回MU】増加なし
【前々回MU】増加なし

◆ 委員会報告

IM実行委員会 露木委員長

来週の例会は木曜日になります。昨年末にもご案内いただきましたが、我々はホストクラブですので13時に富士屋ホテル集合をよろしく願いいたします。当日は9時から小田原や湯本で募金活動が行われ、当クラブからは執行部を始め7名が参加予定です。13時からは会場設営ですので是非お手伝いください。当日は城北RCのタスキをしてお出迎えをお願いします。18時からは懇親会で、メインの講師に二宮金次郎7代目の中桐万里子さんをお呼びしました。一般の方もオープンにご参加いただけるのでポスト広告にも出させてもらい、既に12名の方から出席希望をいただいています。JCなどにもお声をかけてあります。当クラブ出席者は年末の段階で27名です。長い1日になります。当クラブとしてのご協力をお願いします。

40周年実行委員会 大川副委員長

1/26（火）13：30から実行委員会を開催します。長時間になるかと思しますので、時間の調整をなさって出席して下さるようお願いいたします。

◆ Table flower

- ガーベラ
- ヒペリカム
- プバリア
- マーガレット

【花言葉】
ガーベラ：「希望」「常に前進」
ヒペリカム：「きらめき」
プバリア：「夢」「情熱」
マーガレット：「信頼」「誠実」



◆ 卓話

「日本のローターアクトと国際大会について」



小田原城北ローターアクトクラブ会長
松浦 なおみ 様

本日のタイトルは「日本のローターアクトと国際大会について」だったのですが、お話を練った結果「日本のローターアクト・松浦なおみと愉快的な海外の仲間たち」というタイトルでお話しさせていただきたいと思えます。私は1985年12月25日生まれで30歳になりました。本来ならローターアクト卒業の年ですが、本年度会長をさせていただきましたので直前会長ということで、もう1年小田原城北ローターアクトクラブに所属することになります。改めてローターアクトのメンバー紹介をしたいと思います。2011年入会の私・松浦なおみと2012年8月入会の羽生圭吾、3月入会の松本洋祐、2013年6月入会の滝沢賢。小川めぐみは本年度幹事ですが体調を崩してお休み中です。また、ホープとして会計の佐々木。インターアクトから参加していて私よりロータリーに詳しいかもしれない期待の星です。そして皆さまご存じ前会長の羽生圭吾は20周年実行委員長をやっており、ムービー製作を担当して頑張っています。こちらの滝沢はこう見えて学生です。彼もインターアクトからのメンバーで、米山学友の会長をやりながらこちらにも顔を出してくれています。こちらは2011年会長の紹介で入った松本洋祐です。酒屋の息子でローターアクトの忘年会などに色々な場所を教えてくれる頼れるヤツです。こちらは須藤様のご息女・須藤この実さんです。学生の時に入会して下さって、今はお仕事が大変なようでお顔を拝見していません。先日一度納涼例会に来てくれました。そして杉本様のご子息で杉本朴将さんです。彼も忙しいようでなかなか来られません。このあたりがちょっと幽霊要員ですが、若い力なので伸ばしていきたいと思っています。2015年2月に入会した唐澤拓也もインターアクトから入ってくれました。4月に入会した柴唯人と二人ともまだ大学2年生です。全員20歳を超えたので飲み会を設けようと話していますが、なかなか幽霊会員が顔を出してくれません。最近入会して名簿に記載していませんが、フカワカズヒロという土日メインの会員が今ママに動いてくれています。現在の会員はこんな感じですよ。

私は2011年9月に入会し、平会員を半年ほど、その後2年間幹事をやり副会長を1年挿んで今は会長をやっております。5年目になりますが、その間私が参加した国際大会を紹介します。今回メインでお話ししようと思っているAPRR（アジア・環太平洋国際会議）は3泊4日で組まれています。1日目の夜に始まり、まずウェルカムパーティーが開かれます。現地のホテルなどパーティー会場に着くと地元のローターアクトがもてなしてくれます。伝統芸能を見せてくれたり食事を用意してくれたり、1日目は会議などなくて、到着した人の疲れを取るようなパーティーになります。もちろんロータリアンの方も多数出席して下さいます。

2日目に開会式があり、メインが始まります。この日は「カントリーレポート」という自国のローターアクトや自国の名物などについて紹介する会議があります。平均11ヶ国くらいが参加していて、ここでは座ってステージを見ながら、という形になります。そこからワークショップに分かれます。千人以上の参加者がいるので、ワークショップはいくつかのグループに分かれて行われます。現地の方の講演を聞いたり、ディベートをしたり、またリーダー向けの研修もあります。2日目の夜はローターアクトフェスティバルというイベントがあり、自国のブースを出して名物の食べ物や珍しいものを紹介します。例えば私たちは『ゴールデンウィークを英語で説明する』催しなどをやりました。実演と試食などを兼ねた紹介イベントなので、盛り上がって物々交換・衣裳の交換なども行われていました。これが18時から22時まででみっちりその時間遊ぶのですが、その後リーダーたちには23時から夜中1時くらいまでミーティングがあります。そこで翌々年の開催国が決まります。日本が招致に使ったVTRをご覧ください。2014年のものです。私が参加した2011年頃からずっと日本開催は望まれていたのですが、世界規約で登録料は400ドル以下と決められています。東京ではさすがにそれが難しいのではないかとということになり、京都・滋賀が手を挙げてくれました。

(VTR)
招致に使ったVTRは「来てくれたらこんな感じだよ」ということを面白おかしく作ったものです。センスが海外向けで、私たち世代が見るとポカンとしてしまう部分もありました。台湾の方などは日本古来のものや一般的に有名なものより、その時に流行っているものの方が興味あるようです。このVTRは外部に頼まずローターアクトだけで作りました。開催にあたって英語を話せる、英語の字幕をふれるアクターが少ないということが日本の問題のようです。こういう感じで『2016年3月日本で待っているよ』というVTRでした。海外のローターアクトは私たちが10周年20周年でやっているような事業を常日頃からやっていらっしゃると思います。この写真は大学で売っているオモチャですが、幼児施設の子供たちと一緒に作って売り上げを寄付する形になっています。こういった幅広い活動がなされています。3/18～21、ローターアクトの全国研修会と合わせてAPRRが京都で行われます。登録期間は終わってしまいましたが、ホテルさえ押さえればまだお席はございます。お時間がありましたら是非いらしてください。当クラブからは4名出席します。ローターアクトを本年もどうぞよろしくお願い致します。

